

# ふるさととくぢ

6月1日

待ちに待った  
アユ漁解禁日。

小古祖才契で  
第1釣り人発見!

## 目次

里山だより・とくとくマルシェ…2P

とくぢで輝く・じゃげな話…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・図書館だより…5P

とくぢの拠点ができるまで

ふるさとへの軌跡・古民家のお客様…6P

◎人口

5,396人

◎世帯数

2,751帯

(2021年5月末現在)



# 表紙の写真から



## 残したい風景

例年よりもかなり早い梅雨入りから半月後の梅雨の晴れ間。6月1日アユ漁解禁日の1枚です。

川底まで透けて見える清流でアユに挑む釣り人の姿は、なんだか懐かしさも感じるこの季節ならではの風景です。

佐波川のアユ漁は12月31日までで、鑑札があれば誰でも釣ることができます。徳地では、堀の竹本建設と船路のやまぐちサッカー交流広場で取り扱っています。

(投稿：古川松子さん(堀))

## 育て！地域の未来を担う若者。～防府高校佐波分校が取り組む地域探究～

### ■総合学習のテーマ【探究】

防府高校佐波分校では、今年4月から国立山口徳地青少年自然の家と協力して、国立青少年教育振興機構の地域探究プログラムに挑戦中です。

地域の様々な資源や魅力に着目して、生徒が主体的に選択したテーマを掘り下げていきます。秋までにはその結果を地方ステージ、全国ステージの場を目指して練り上げます。

### ■3つのテーマを現場で体験



徳地和紙ワークスの船瀬春香さんの指導の下、千々松和紙工房で手漉き和紙の地道な作業や名刺や名刺入れづくりに挑戦する「和紙」班



とくぢ健康茶企業組合の工場場で、増田理事長や牛見さんの指導の下、焙煎したてのカワラケツメイ茶の甘い香りを実感。生改連の田中京子さんの協力も得て、お茶粥、茶そば、佃煮、漬物など郷土食を堪能。マイオリジナル・ブレンド茶づくりに挑戦した「お茶」班。



徳地幕末歴史放談の会の山田文雄さん指導の下、徳地勤場跡での講義や昌福寺境内で当時の奇兵隊や幕府軍の武器や戦術をモチーフにした倒幕サバゲームに挑戦する「歴史」班。

### ■現場体験での気づきから自らのテーマに挑戦

生徒の挑戦は、このフィールド研修が終わってからが本番です。自らが選んだテーマを、「なぜ、なぜ」「どうやって、どうやって」「どこを目指すのか」などぐっと深掘りし、突き詰めていきます。秋の成果発表までの苦しい期間の先に彼らの努力のきらめきを見たいものです。(取材：池田特派員)

## 豆腐作りの工程 (柚野山里農産加工販売所とうふ工房)

- ①前日に水に浸した大豆をすり潰す
- ②大鍋で煮込む 30 分間とろ火で最後強火で沸騰させる
- ③絞る (豆乳とおからに分ける)
- ④70～80 度になったところで、にがりと軸子を加える
- ⑤丁寧に取り型に流し込む
- ⑥蓋をし、適度に重石し約 40 分四角に切り離し容器に入れる
- ⑦封をして完成



## 丁寧に丁寧に作られます



柚野山里農産加工販売所とうふ工房



山里の手造り豆腐「さとちゃん」

大豆の搾り汁で出来ているとうふは、たんぱく質が凝縮されたスーパーフードです。食欲不振になりがちなこの季節、冷奴は汗ばんだ体にすうっと入っていきますね。逆に汗をかきながら頂く麻婆豆腐は、スタミナアップなごちそうですね。

水が決め手のとうふ、徳地自慢の逸品です。



「佐波川とうふ」

## 色々な加工品



# とちで輝く

一緒に体を動かしませんか？

## 出雲地区ラジオ体操・ウォーキンググループ



■年間行事…毎月1回開催  
出雲地域づくり協議会では、ラジオ体操とウォーキングの事業を10年以上継続主催しています。毎月1回日曜日の朝、ラジオ体操で体をほぐしてから周辺をウォーキングします。

活動日や集合時間などは、4月から3月までの年間活動カレンダーで皆さんにご案内しています。

### ■小古祖須賀神社

5月は金比羅様に登ると聞いて駆けつけました。30日の日曜日、朝9時、小古祖のふれあい会館で久しぶりのラジオ体操で元気がなった後は、早速ウォーキングです。

まずは大木が並ぶパワースポットの須賀神社参道を歩きます。ここから望む風景はちょっとしたインスタ映えの候補になりそう。神社社殿や境内の解説は、地元に住む蔵夫妻です。さすが10世紀初めの創建だけあって色々と由緒がありそうです。

### ■金比羅様に登ったよ！

最後に、小古祖から八坂への境目の山の中腹に鳥居が見えます。そこが金比羅様です。



▶ちびっこ相撲も盛んでした。

### 10年前までは小古祖4自治会

のお世話で、境内に土俵を作り子供相撲で賑やかでした。

幕末の奇兵隊が、深谷の陣地から駆け付け、三田尻(防府)から幕府軍が攻めて来るとにらんで見張りをした場所にもなった・とか。水運の安全を司る神様とかで、古くは佐波川を重源さんが滑などから切り出した大木を無事下流へ流し、幕末頃には、山田宇右衛門が整備した佐波川通船の安全を祈願したんだろいうなあ〜と思います。ふけていい気持ちになっていました。

(取材：池田特派員)



▶参道からの眺めはいいね〜

### 辺の周湖原の ネルント大



### ◆昭和26年7月10日の大災害

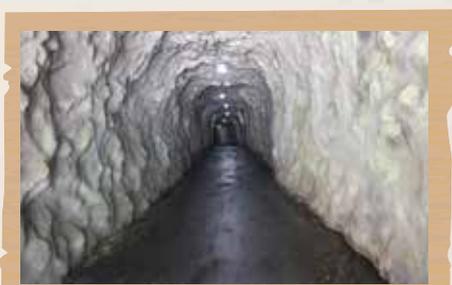
ありやあの〜まだこの辺が佐波郡野谷村の大原とか、釣山とか言いよった頃の話じゃけどの〜。そりゃあひでえ豪雨じゃったそいや。下流の出雲村じゃあのお〜出雲合橋は流されるわ、堤防は決壊するわで、よくけ亡くなつたんじゃげな。

### ◆早かった佐波川ダムの建設

大災害に見舞われた佐波川流域の治水対策として、ダムの建設着工が翌年の昭和27年(1952)には始まっています。その完成は4年後の昭和31年といいますが、素早い意思決定と突貫工事だったんでしょね。でもその陰に、工事に携わった5人の若者の犠牲があり、ダムの管理事務所のそばには慰霊碑もあります。

### ◆湖に沈んだ村

深山溪谷にダムを造つたらのお〜。そこに出来た湖の底に沈む村もあるんぞ。ぶちよーけ亡くなつちやつたから。仕方なかつたんじゃらのお〜。



佐波川ダムにある隧道もその一つ

のお〜、トンネルがようけ出来たそいや。車がそねえ〜通らんトンネルはのお。涼しいぞ〜。夏暑〜い時にやあのお〜。ちよつと背中んあたりがぶるぶるとさぶいぼが出るか知らんけどの〜。(参考：徳地町史、柚野民俗史、佐波川ダム回顧録)(執筆：池田特派員)

# 行政だより

## 重源の郷及び徳地地域活性化プロジェクトチームの取組報告【第4弾】

プロジェクトチームでは、重源の郷から徳地地域全体への経済波及効果を発現させるために必要となる施設の機能や役割を調査把握することを目的に、徳地地域の事業者の皆様と取り組む「重源さんゆかりのパワースポット「徳地」へおいでマルシェin重源の郷」を開催することといたしました。

今回、出店者の募集を行いましたところ、徳地地域の活性化に貢献したいという想いをお持ちの10事業者からお申し込みをいただきまして、このイベントが、地域の活性化について皆様とともに考え、取り組む一つの契機になることと、プロジェクトチームのメンバー一同、大いに期待をしているところでございます。

残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、延期（開催日未定）となりましたが、状況が落ち着き次第、開催できるよう調整を進めて参ります。



【イベントチラシ】

重源さん生誕900年の節目となる本年を、重源の郷から始まる徳地地域活性化への取組のスタートの年となるよう、プロジェクトチームメンバー一同、頑張っ参りますので、引き続き、地域の皆様の温かい応援、お力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



【会議の様子】

観光交流課 ☎083-934-2810

## 移動市長室「やまぐち車座トーク21」

地域の皆さんと市長が語り合う「やまぐち車座トーク21」が開催されます。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として徳地地域づくり協議会との懇談となります。

一般の方の参加・傍聴は出来ませんのでご了承ください。市政に関するご意見は「市長への手紙（総合支所、交流センター（分館）に様式があります）」や市ウェブサイト「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

開催日：令和3年7月26日（月）

会場：徳地山村開発センター

問合せ先 徳地地域交流センター ☎52-0217

## ちりめん細工教室開講中



5月11日（火）、島地分館でちりめん細工教室を開催しました。

この日は和やかな雰囲気の中、かわいらしい「春のさげもん」を制作しました。

今年度は全6回のシリーズで「季節のさげもん」に仕上げます。来年3月の完成が楽しみです。

徳地地域交流センター島地分館 ☎54-0001

## クマが目撃されています

行楽シーズンで山野へ入る機会が多くなると、クマとの遭遇が多くなります。

次の点を気を付けましょう。

- ・山に入るときは、音の出るものを携帯しましょう。
- ・残飯や生ごみは屋外に出さないようにしましょう。



クマを目撃された場合は、下記までお知らせください。

徳地総合支所 農林課 ☎52-1122

# 行事カレンダー

(7月15日～8月14日)

7月	16	子育て応援セミナー（徳地保健センター） （問）総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
	25	出雲地区ラジオ体操・ウォーキング （問）出雲地域づくり協議会 ☎52-0217
8月	1	親子で探検森歩き～秘密の滝 （問）森林セラピー山口 ☎56-5234
	4	育児相談 栄養相談併設（徳地保健センター） （問）総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
	5	健康相談 栄養相談併設（徳地保健センター） （問）総合サービス課健康づくり担当 ☎52-1114
	10	憩いステーションとくぢ（徳地保健センター） （問）地域活動支援センターやまぐち ☎083-986-2832

下記の夏まつりにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむなく中止といたしました。開催を楽しみにしていた皆様には、中止となってしまったことを深くお詫び申し上げます。

- ・ 柚野ふるさと夏まつり (7月24日開催予定)
- ・ 出雲ふるさとさんさまつり (7月31日開催予定)
- ・ 島地ふれあい夏まつり (8月13日開催予定)
- ・ 八坂ふるさと夏まつり (8月14日開催予定)
- ・ 串ふるさと夏まつり大会 (8月15日開催予定)

「令和3年度とくぢネットワーク5研修会」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止といたしました。参加を予定されていた皆様及び関係団体の皆様には、深くお詫び申し上げます。  
問合せ先 とくぢネットワーク5研修会事務局 ☎52-0217  
(徳地地域交流センター)

子育て支援センター  
すくすくハウス予定 ☎52-0662

7月15日(木) たんじょう会  
7月20日(火) プール開き  
7月29日(木) めぐみ先生の簡単レシピ

## とくぢの拠点ができるまで

令和4年度供用開始予定の  
「徳地地域複合型拠点施設」が  
できるまでの建設風景観察記録です。



足場が組みました。  
奥の徳地文化ホールも改修が  
進んでいます。  
(6月20日撮影)

## ◆◇図書館だより◆◇ ☎52-0043

- 【新しく入った資料】
- ◎文学 雨の日は、一回休み / 坂井 希久子
  - ◎一般書 土偶を読む / 竹倉 史人
  - ◎実用書 みんなの買い物大全 / 心地よい暮らし研究会
  - ◎ティーンズ 16歳からの相対性理論 / 佐宮 圭, 松浦 壮
  - ◎物語・児童書 キャラ絵で学ぶ! 都道府県図鑑 / 伊藤 賀一, いとう みつる
  - ◎絵本 つちのこをさがせ! / 塚本 やすし
  - ◎郷土資料 山口県パン豆本 2022 / 平 義彦

- 【企画展示】
- ◎今月のテーマ スポーツ小説
  - ◎絵本 夏が来た!
  - ◎一般 Beautiful World
  - ◎児童・ティーンズ しってる?日本のこと

【お知らせ】

“好きなおはなしの絵”の展示  
展示期間: 6月25日(金)～7月28日(水)  
展示場所: 山口市立徳地図書館 視聴覚室  
図書館たんけん隊 ～1日図書館員～ 隊員募集!  
日時: 8月5日(木) 10時から12時まで  
対象: 小学校5・6年生 (詳細は各学校を通じてお知らせします)

休 図書館 7月 / 19・22・23・26・29  
休館日 8月 / 2・9・10

## + 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

- \* 山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。  
【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)  
防府市休日診療所(鞆生町) ☎0835-24-4172  
【歯科】(受付 8:30～11:30)  
防府市休日診療所(鞆生町) ☎0835-24-4172  
【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)
- 7月 18日(日) 防府胃腸病院(駅南町) ☎22-3339
  - 22日(木) 秋本医院(石が口) ☎22-5152
  - 23日(金) うちみち脳神経外科(石が口) ☎27-5880
  - 25日(日) 木村整形外科(岸津) ☎38-1181
  - 8月 1日(日) 寿町クリニック(寿町) ☎27-5577
  - 8日(日) 桑陽病院(車塚町) ☎23-1781
  - 9日(月) くらしげ整形外科(田島) ☎25-0076
  - 14日(土) 緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145

【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	7月・8月の開設日						
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	15	20	25	30	4	9	14
三田尻病院(萩町)	☎ 22-1110	16	21	26	31	5	10	
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	17	22	27	1	6	11	
防府胃腸病院(駅南町)	☎ 22-3339	18	23	28	2	7	12	
桑陽病院(車塚町)	☎ 23-1781	19	24	29	3	8	13	

上記の行事につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止又は延期となる可能性があります。詳しくは上記各行事の問合せ先にご確認ください。

# ふるさとへの軌跡

## ～もう一つの明治維新～

### 長州の傑僧「島地黙雷」

#### 本山・本願寺の大改革に走る

江戸時代の末期、我が国は諸外国からの開国の要請や禁教とされているキリスト教の敷衍の拡大の恐れが出てきた。更には本居宣長の流れを汲む平田篤胤を始めとする国学論者による「国家神道」こそ国家護持の基本をなすとする思想から発し、「仏教は国にとって無益」であるとする学説が台頭してきた。

そして明治維新となり全てのものの考えが文明開化・近代化へと進んで行く。明治政府は国家統一・国体護持を確かなものにするため「神仏分離令」を発し、神道を国の政教の基本とする方針を打ち出した。このことに端を発し全国津々浦々に排仏思想と廃仏希釈の嵐が吹き荒れた。仏僧の中でもこの風潮に何ら抗することもなく、あまつさえ法衣を脱ぎ、神官のもとへ走って行く者が出てくる始末で仏教界は未曾有の危機にさらされていた。

この難局打破に心のあたる若き僧侶が立ち上がった。それが長州の真宗僧・島地黙雷、周防大島覚法寺の大洲鉄然、徳山徳応寺の赤松連城、富田善宗寺の香川葆晃である。この四人の僧こそ黙雷を筆頭に仏教界を救った長州の四傑僧と後世呼ばれることになる。(中略)

そして黙雷らは防長二州の真宗末寺総代として萩清光寺の添書を持って、「本願寺法主の安否伺い」という名目で法主面会を求め、直訴の方法で本山改革案の建議に成功した。当時としては、このような直訴建議など不可能なことである。しかし、黙雷はその昔、信長の石山本願寺攻撃の折に毛利藩が西本願寺を通じて物心両面の応援をしており、以来明治維新に至るまで両者は深い絆が続いていたので木戸孝允らを仲介役としてことが成就した、と言われている。

(執筆：富永和信氏)



維新三傑僧

(写真左から)  
大洲 鉄然【おおずつねん】  
島地 黙雷【しまじもくらい】  
赤松 連城【あかまつれんじょう】  
出典：「慈光山専照寺と島地黙雷上人」  
黙雷上人没後百年記念事業実行委員会発行

イラストは宿泊者のフランス人漫画家「JULIEN DAVID」さんによるものです。

## 古民家のお客様

自転車で日本を旅している途中に訪れてくれたタイ人のコン。2泊の予定が雨で3泊していくことに。私達が旅中に会ったタイ料理のレシピが知りたくて作り方を尋ねると料理好きのコンは快く色々教えてくれました。今ではナンプラーは我が家の大切な調味料です。フライをした後に必ず作るカイチャオというタイオムレツも定番となっています。コンとゆっくりと過ごした3日間はなんだか楽しかった思い出です。

次はタイでの再会を約束し、次の目的地に向けて大きな荷物を積んだ自転車をゆっくりと漕いで行きました。(超民家やまね)

🚲 すっかり意気投合したゲストと家主



### 写真や情報をお寄せ下さい

地域の景色や行事など、あなたの知っている徳地の素敵など、モノの写真や情報を徳地地域づくり協議会まで情報をお寄せください。

※人物が主題の写真は必ず承諾を得てください。  
※頂いた写真等は徳地地域づくり協議会で管理し「ふるさととくぢ」のほか「徳地地域づくり協議会 HP・FB」でご紹介させていただきます。



←二次元バーコードを読み取り、アドレス入力してメールできます



発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217 [HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] [tokuji@tokujichiiki.com](mailto:tokuji@tokujichiiki.com)

企画編集 徳地づくり達人塾 <http://twitter.com/tokudidukuri>

(印刷 山口印刷工業株式会社)